

平成27年12月22日(火)



# 校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

## 後期前半終了・明日から冬休みです！

☆ 今日で後期前半が終了します。文化祭の後も全校釣り大会、学園小との交流会（みかん狩り）、持久走大会、などいろいろな行事や学習を通して子どもたちは確実に成長してくれました。

今日の朝会では「師走」の意味から話を始めました。語源には諸説があって正確にはわかっていないようです。いずれにしても12月は年末で一年の締めくくりということもあり何かと忙しくなり「走りまわる」イメージがあります。

そして季節的にも冬の寒さに負けずに、体を鍛えるために「走る」スポーツが多くなります。そのひとつがマラソンです。小学校では、持久走になります。体力作りを通して、自分の心との戦いをしながら精神力も鍛えていくことができます。自分のペースをつかみながら、より良い記録をめざしていける種目です。太宰治の『走れメロス』は、走ることを通して人の心の動きについても考えさせられるお話です。冬休みに一読するのもいいと思います。

さらに20日(日)には、広島県代表の世羅高校陸上部が、全国駅伝大会でアベック優勝をしたというニュースが入ってきました。【駅伝】という競技は、日本でできた競技だそうです。一本のたすきを繋いで走っていくマラソンのリレーですから、見応えもあります。1月には、「箱根駅伝」や「ひろしま男子駅伝」も開催されます。『走る』というのは、万全の準備とトレーニングをしていくと、人間の可能性をより高めていくのではないのでしょうか。

明日からは、冬休みです。縄跳びなど適度な運動を取り入れ、1月からの学校生活を元気に過ごしてほしいものです。どうぞよいお年をお迎えください。

学校のホームページにも掲載していきます。